

次期計画の目標値等について

1 次期計画の目標値

①総括的目標値と②個別目標値の2つを設定することとしたい。

①総括的目標値

- ・次期計画を総括する目標値
- ・次期計画の対象業種である県内製造業（ものづくり産業）全体の状況を適時的確に捕捉できる指標
- ・世界経済の動向などの外的要因の影響を大きく受ける指標となる可能性が高いことから、あくまでも期待値的な位置づけ（＝②個別目標値が達成されることにより、①総括的目標値の達成が期待できる）

【指標の候補】

- 工業統計調査の結果（製造品出荷額等、付加価値額など）
- 現在策定中の県総合5か年計画の目標値（例えば「県内総生産」など）から「製造業（ものづくり産業）」の担う部分を算定して目標値とする 等

②個別目標値

- ・産業分野横断的重点施策（8施策）、産業分野縦断的重点プロジェクト（14プロジェクト）別に設定する目標値
- ・県の取組を評価する目標値の設定は必須（＝目標値は、成果目標（＝アウトカム）が望ましいが、設定が困難な場合は結果目標（＝アウトプット）となる場合もある）
- ・県の取組を評価する目標値が結果目標（＝アウトプット）となる場合には、県の取組以外も含めて評価するものとして、成果目標（＝アウトカム）となる目標値を併せて設定

【指標の候補】

＜産業分野横断的重点施策＞

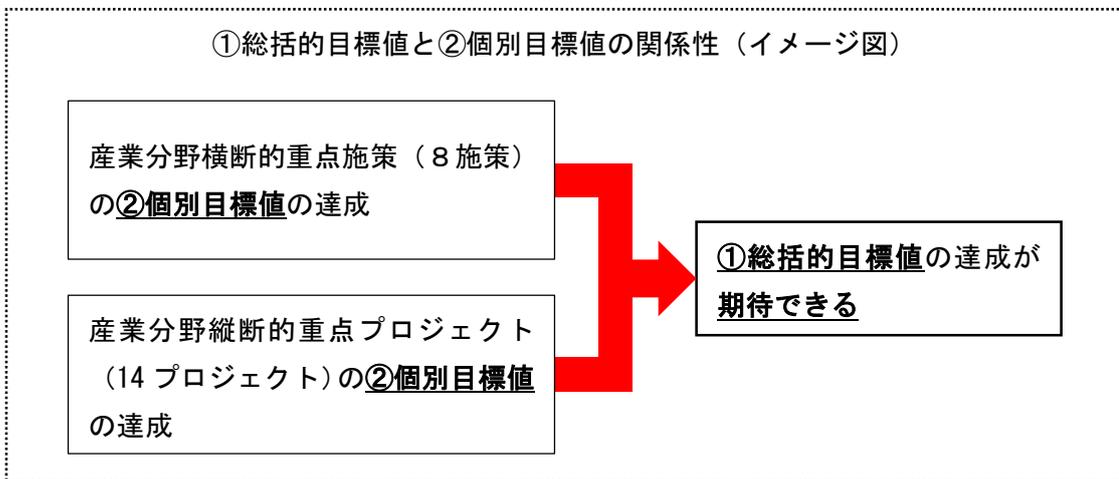
重点施策	目標値	備考
産学官連携・研究開発	●本重点施策の成功により獲得した民間資金（売上、企業等の事業化資金、ベンチャーへのリスクマネー供給）の額	成果目標
課題解決型企業育成	●課題解決活動により創出した新規事業の規模（新規事業の売上、生産性向上等によるコスト低減等）	成果目標
地域資源活用	●地域資源を活用した製品化件数	成果目標
	○生活関連産業製品出荷額（食料・飲料、繊維、家具、印刷等）	成果目標
販路開拓支援	●商談会における成約率（成約件数／商談件数）	成果目標
創業支援	●創業相談件数	結果目標
	●オープンイノベーションセンターNAGANO（仮称）の設置	結果目標
	○開業率	成果目標
産業集積活性化	●企業訪問件数	結果目標
	○工場立地件数	成果目標
人材育成支援	●産業人材育成支援センター事業の受講者数及びその受講者満足度	結果目標
	○技能検定合格者数	成果目標
人材確保支援	●職場いきいきアドバンスカンパニー認証企業数	結果目標
	○県出身大学生等のUターン就職率	成果目標

※●⇒県の取組を評価する目標値、○：県の取組以外も含めて評価する目標値

<産業分野縦断的重点プロジェクト（プロジェクト別に現在検討中）>

- （例1）展示会における商談件数〇〇件（結果目標）
- （例2）プロジェクト参画企業による製品開発件数（成果目標）
- （例3）〇〇産業に取り組む県内企業〇〇社の集積（成果目標） 等

※例1、2は、県の取組を評価する目標値、例3は、県の取組以外も含めて評価する目標値



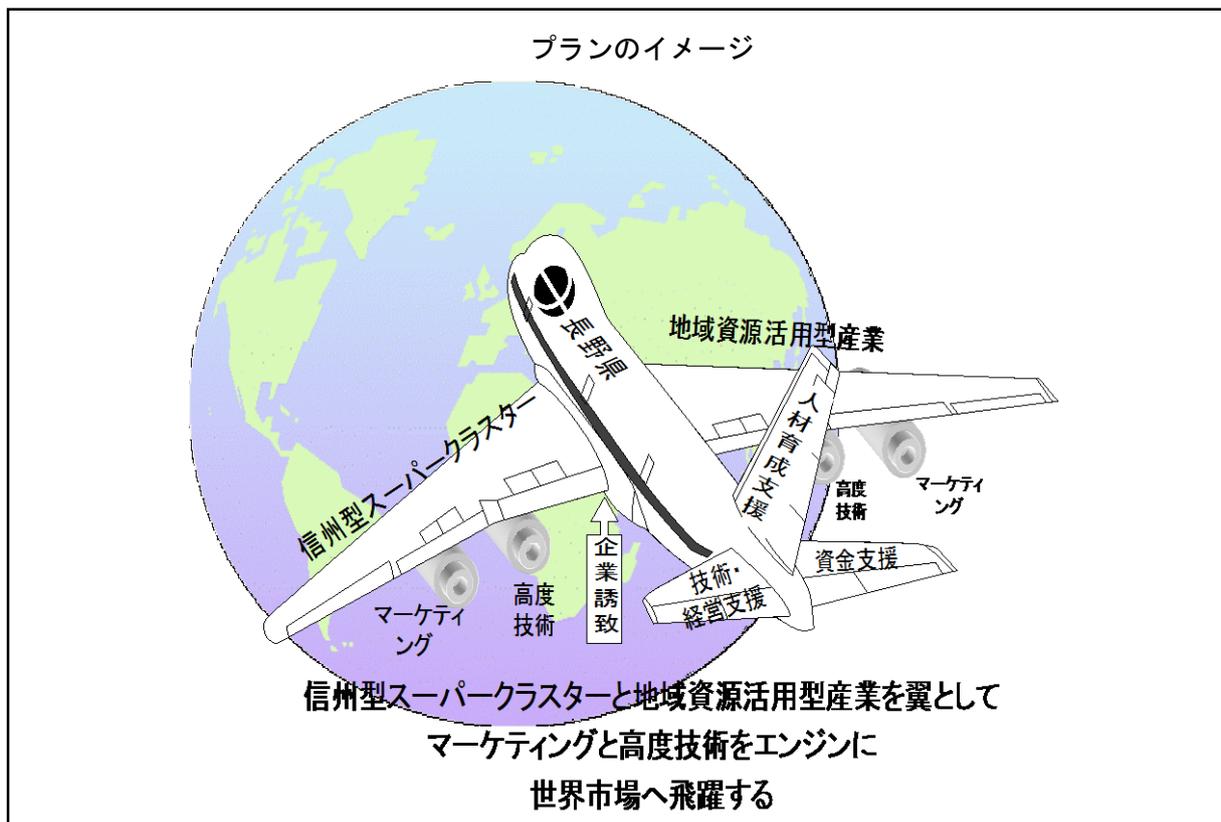
## 2 次期計画の名称、副題及び計画のイメージ

### （1）過去の経過

#### ○長野県産業振興戦略プラン（平成19～23年度）

名称：長野県産業振興戦略プラン

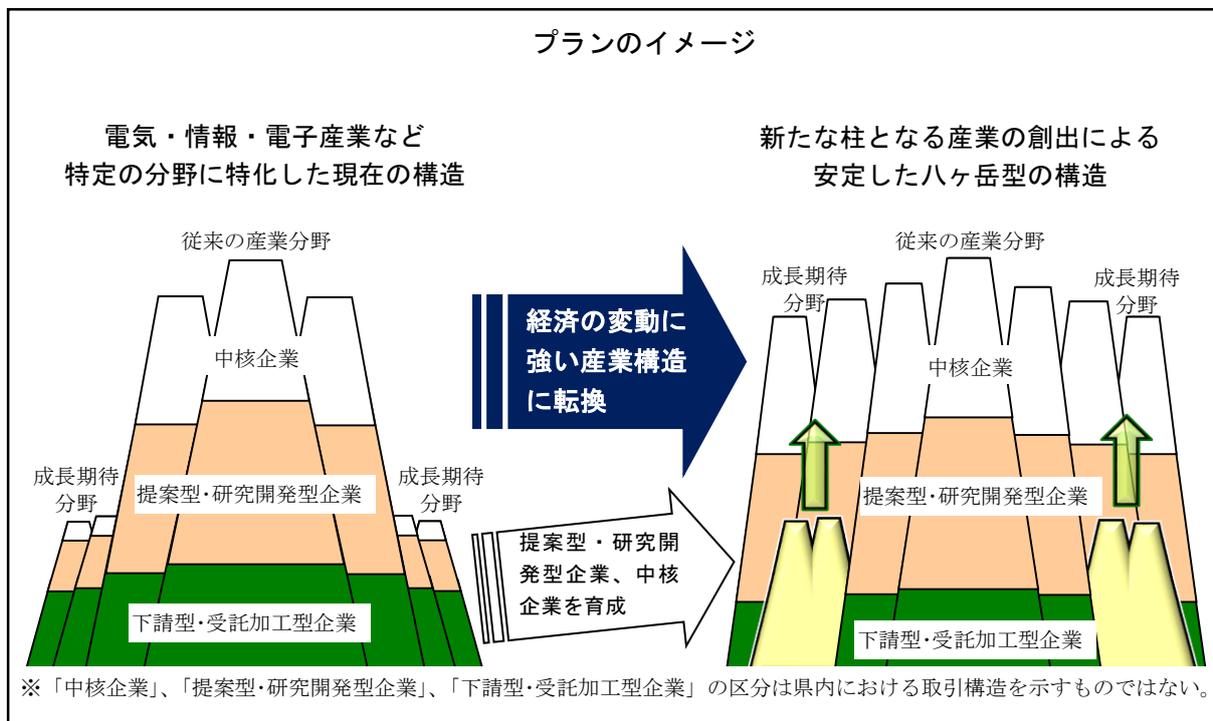
副題：メイド・イン・NAGANO を世界へ



## ○長野県ものづくり産業振興戦略プラン（平成 24～29 年度）

名称：長野県ものづくり産業振興戦略プラン

副題：未来を拓く次世代産業の創出



### （２）次期計画の特徴

- ・次期計画に位置づける成長期待分野

「健康・医療」、「環境・エネルギー」、「次世代交通」

→現行プランの成長期待分野を基本的に維持

- ・目指す姿

産業イノベーションの創出に向けて、積極果敢にチャレンジするものづくり産業の集積

- ・目指す姿を実現するための２つの重点施策

①県内企業による産業イノベーションの創出促進に資する施策を整備・提供（産業分野横断的施策）→当県の製造業（ものづくり産業）の基盤を強化

県内企業の技術力や人材等のレベルアップを図ることなどにより、産業イノベーションの創出促進を目指す。

②成長期待分野における高付加価値型産業の集積を形成する施策の展開（産業分野縦断的施策）→①により強化した基盤により成長期待分野へ展開

成長期待分野別、地域別に、具体的な産業振興の方向性を定め、それに基づく産学官金が連携した取組により、産業イノベーションの創出実現を目指す。